

びじゅつあー
すぺしやる

いろいろなアクティビティにチャレンジして、ミロの魅力を発見しよう!

参加費
無料

2024.8.24 SAT, 25 SUN

国立国際美術館
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

びじゅつあーすぺしゃる

いっしょ

みる

開催日程 2024年8月24日(土)、25日(日)

受付時間 10:30～16:00

(受付時間内の好きな時間に来て参加できるプログラムです)

※要事前申し込み(8月15日(木)必着、定員に達するまで受け付けています)

※アクティビティによっては所用時間が長いかかったり、

お待ちいただいたりすることもあります。

対象 どなたでも

※小学生以下の方は保護者をご参加ください。

定員 各日100名(応募者多数の場合は抽選)

参加費 無料

開催場所 地下1階情報コーナー横、恒久設置作品展示フロア

申込方法 往復ハガキで、往信面に以下の必要事項をご記入の上、下記宛先までお申し込みください。

①参加希望プログラム名

②参加希望日

③参加希望者全員の氏名(ふりがな)と学年あるいは年齢

④郵便番号・住所

⑤電話番号

⑥参加理由(簡単に)

⑦必要な支援・配慮・事前に共有しておきたいこと

⑧今回の情報の入手方法

(当館HP、ちらし、インターネットのサイト名、SNSの種類など)

※返信面には必ずご住所とお名前をご記入ください。

その際、参加希望者全員の必要事項をご記入ください。

※事前にお知らせのない方の当日ご参加については、お断りする場合があります。

※応募者多数の場合は抽選の上、結果を後日お知らせします。

締め切り 2024年8月15日(木)必着

※定員に達するまで受け付けていますので、お問い合わせください。

宛先 〒530-0005

大阪市北区中之島 4-2-55 国立国際美術館

「びじゅつあーすぺしゃる」係

お問合せ 国立国際美術館

TEL: 06-6447-4680 (代)

平日10:00～17:00



全長12メートルにもおよぶ巨大な陶板画
ジョアン・ミロ《無垢の笑い》(1969年)は、
当館を代表する作品です。

今年の夏の「びじゅつあーすぺしゃる」では、
ジョアン・ミロ《無垢の笑い》を楽しむきっかけとなる
アクティビティをたくさん用意しています。
ぜひ、いくつかのアクティビティにチャレンジして、
いろいろなミロの魅力を発見してみませんか？

アクティビティ

小さなお子さんから大人の方まで、作品を色々なアプローチで
楽しめる、多様なアクティビティを用意しています。
なかには、見えない人、見えにくい人、見える人が一緒にミロの
作品や美術館の建物を楽しめるアクティビティもあります。
ご家族で、誰かと一緒に、一人でじっくり、チャレンジしてみてください。

- この目はだれの目
- 色のいろいろ
- みろパズル
- じょあんみろでなんとか詩
- ベストスポット
- さわってみろ
- 640分の1
- たてものなかのみろ

※アクティビティ内容は予定です。



ジョアン・ミロ
《無垢の笑い》
1969年
陶板(640枚)
500.0 × 1200.0 cm
国立国際美術館蔵

© Successió Miró / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024 E5656

ジョアン・ミロ《無垢の笑い》(1969年)について

20世紀を代表する作家ジョアン・ミロ(1893-1983)は、スペイン
で生まれました。当館所蔵の《無垢の笑い》は、ミロが1970年
の日本万国博覧会のガスパビリオンのために、同じくスペイン
出身で陶芸家のアルティガス親子との共同作業により制作した
陶製の巨大な壁画です。万博終了後は縁あって当館の所蔵とな
り、万博記念公園内にあった旧館から中之島へも一緒に引っ
越し、現在もなお、当館を代表する作品として来館者を迎えて
います。

交通アクセス

- 京阪電車中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)から南西へ徒歩約5分
- Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)から西へ徒歩約10分
- JR「大阪駅」、阪急電車「大阪梅田駅」から南西へ徒歩約20分
- JR大阪環状線「福島駅」から南へ徒歩約15分、JR東西線「新福島駅」(2番出口)、
阪神電車「福島駅」(3番出口)から南へ徒歩約10分
- Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」(7番出口)から
西へ徒歩約15分
- 大阪シティバス「JR大阪駅前」から、53号・75号系統で、「田養橋」下車、
南西へ徒歩約3分

国立国際美術館
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

本プログラムは、Adobe Foundationのご支援をいただいています。
Connecting Children with Museums program is supported by Adobe Foundation.

Adobe Foundation